

第一三共グループ CSRレポート 2010 に 当院の森本茂樹 総務部長のコメント記事が掲載されました。





医療法人社団 恵心会
京都武田病院
総務部 部長
森本 茂樹 様

2010年4月1日撮影。
2010年4月、総務部部長に就任。院内に定例
として実施されるCSR啓蒙会を開催。

やすく仕上がっているように見受けられます。人権に関する取り組みでありますように、全社員を対象とした「ハラスメントeラーニング研修」を取り入れるなど時代に合った取り組みとして評価できます。「CSRレポートを読む会」、これは是非この先も続けていっていただきたいですし、欲を言うならば、患者さんを含む地域住民の方を対象に開催していただきたいと思います。地域の方は様々な意見をお持ちです。社内では気付かないような改善点が発見できると思います。ステークホルダーの一組織として今後も更なる発展、取り組みを期待しております。

◆—— 医療法人社団 恵心会 京都武田病院様のご紹介 ——◆

京都武田病院様は、理念にもある「人と人とのかけあいを大切にする」の精神に基き、「人々の健康のよりどころ」として世帯の人の安全・安心を確保してきました。そして、「安心」「満足」「快活」の医療サービスを提供できる病院を目指し、当院のサービスへの評価をしていただく第三者評価にも力を入れています。



記事一部抜粋

□ 第三者意見

医療法人社団 恵心会 京都武田病院 総務部 部長 森本茂樹様

今般、第一三共グループ様のCSRレポートについて一言、第三者として意見を述べさせていただきます。新聞やメディア等で報じられているように、最近では「安心・安全」が崩壊していったるように思えます。情報社会となった今、企業活動がもたらす社会への影響力がとても大きいことはご周知のとおりです。従いまして社会で活動する全ての組織において「CSRレポート(報告書)」は組織において大変重要な意味を持ちます。

第一三共グループ様のCSRレポートは以前の指摘を受け、内容を重点課題ごとに明文化されたことで非常に見やすく仕上がっているように見受けられます。人権に関する取り組みでありますように、全社員を対象とした「ハラスメントeラーニング研修」を取り入れるなど時代に合った取り組みとして評価できます。「CSRレポートを読む会」、これは是非この先も続けていっていただきたいですし、欲を言うならば、患者さんを含む地域住民の方を対象に開催していただきたいと思います。地域の方は様々な意見をお持ちです。社内では気付かないような改善点が発見できると思います。ステークホルダーの一組織として今後も更なる発展、取り組みを期待しております。

第一三共グループ CSRレポート2010 より